

令和5年度 福祉教育活動推進校実施報告

※実施計画書・実施報告書より抜粋

No.	学校名	活動目標	実施内容
1	横手南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇社会福祉への関心や理解を深める。 ◇他人を思いやり、あたたかい人間関係を大切にする「福祉の心」を育成する。 ◇児童生徒が主体になったボランティア活動などの体験的な活動を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆肢体不自由・視覚・聴覚障害者の方の生活疑似体験活動 ◆講話・手話実技「聴覚障害者の生活について」 ◆点字体験 ◆講話「車いすでの生活について」、障害者スポーツ体験学習会 ◆講話「障害に対する理解を深めよう」 ◆学習発表「ひまわり ふくし フェスティバル」
2	朝倉小学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇児童が体験や講話を通して福祉への関心を高めながら、共に生きる力や共感しあえる心を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆特別養護老人ホーム・シルバードーム「いきいきの郷」へ手作りカレンダーの寄贈 ◆朝倉地区交流センター主催の「朝倉秋まつり」で朗読劇を発表
3	旭小学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇体験や講話を通して障害のある人々や高齢者の思いや願いを知り、福祉について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆講話「車いすの生活について」 ◆講話「聴力障害者の生活について」 ◆横手支援学校との居住地校交流 ◆グラウンドゴルフ体験 ◆みんなが笑顔になるために発表会（総合的な学習の時間）
4	栄小学校	<ul style="list-style-type: none"> ◇夢や目標に向かって、子どもと教師と地域が、共に高まる学び合いの実現 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ペコニアの花苗植え ◆田植え ◆さつまいもの苗植え ◆お神輿奉納 ◆稲刈り ◆さつまいも掘り ◆学習発表会 ◆栄地区民生児童委員協議会の方、地域の一人暮らし高齢者の方を招待。 ◆調理と会食 ◆一人暮らしの高齢者へクリスマスカードのプレゼント ◆雪まつり集会 ◆手話教室

No.	学校名	活動目標	実施内容
5	横手北小学校	<p>◇地域における福祉の現状と課題等を学ぶことを通して、自分と地域とのつながりに気付き、地域と進んで関わろうとする。</p> <p>◇体験したり調べたりして気付いた思いや考えを様々な表現方法でまとめたり伝えたりすることができる。</p>	<p>◆講話「福祉とは」</p> <p>◆聴覚障害体験</p> <p>◆視覚障害体験</p> <p>◆車いす体験</p> <p>◆高齢者疑似体験</p> <p>◆グラウンドゴルフ交流</p>
6	増田小学校	<p>◇他を思いやる豊かな心や地域を大切にすることを育むとともに、互いに協力し合い、支え合いながらたくましく生きる力と地域とつながる力を培う。</p>	<p>◆雪祭り集会の開催</p> <p>◆増田の雪祭りへの参加</p> <p>◆障がい者に関する学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字の読み方、打ち方の学習会 ・聴覚障がい者のお話「夢をあきらめないで」 <p>◆ふれあいの手紙事業（一人暮らしの高齢者への手紙活動）</p> <p>◆障がい者スポーツ（ボッチャ）の体験</p> <p>◆全校花いっぱい運動の展開</p> <p>◆全校たて割班での校内清掃活動</p>
7	浅舞小学校	<p>◇ひまわり栽培、絵画制作、収穫、ひまわり油づくり、ひまわり油販売など、ひまわりを通じて人と関わる体験活動を通して、自然や地域の人々のよさを感じ、ふるさとを大切にすることを育てる。</p>	ひまわりプロジェクト
8	吉田小学校	<p>◇高齢者の視覚・聴覚の疑似体験や車いす体験を通し、高齢者の思いに寄り添うと共に、高齢者が安心して暮らすことができる社会について考える。</p> <p>◇高齢者や障害者と触れ合う体験を通し、自他の良さを認め、自分にできることを考える力を養う。</p>	<p>◆認知症サポーター養成講座</p> <p>◆高齢者疑似体験</p> <p>◆横手支援学校交流会</p> <p>◆地域の老人クラブとの交流会</p> <p>◆視覚障害者、車いす体験</p>
9	醍醐小学校	<p>◇身近にいる年少者や高齢者、障がいのある人、国籍や言葉の異なる人等について考える体験活動や交流を通して、次のような心情や態度を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての人をかけがえのない存在として尊重すること ・差別や排除をすることなく、共に支えあうこと ・一人ひとりが生きる喜びを感じることができるような社会の実現を目指すこと 	<p>◆児童と高齢者との畑の耕起作業</p> <p>◆保育園や高齢者施設にプレゼントするためのプランターへの植栽</p> <p>◆高齢者疑似体験</p> <p>◆車いす体験</p> <p>◆横手支援学校在籍児童との交流</p> <p>◆ボッチャ体験</p> <p>◆高齢者との寒中見舞いによる交流</p>

No.	学校名	活動目標	実施内容
10	雄物川小学校	◇地域の少子高齢化の実情を知り、自分たちでできることを考え、実際に活動することを通して社会に役立つ喜びと社会貢献への意欲を高める。	◆委員会活動 アルミ缶・プルタブ回収 ・回収したアルミ缶・プルタブを換金し、介護用バスタオルを購入して雄風荘に贈呈 ◆赤い羽根募金への協力（環境ボランティア委員会） ◆総合学習で疑似体験や車椅子体験 ◆環境ボランティア委員会が中心となってプランターの管理
11	大森小学校	◇自分の身近な人たちや、自分の住んでいる地域の人々との触れ合い体験やボランティア活動を通して、自分の周りには様々な立場や人たちがいることに気づき、相手や地域を思いやる気持ちを育てる。 ◇福祉体験活動を通して、障がいのある人たちや高齢者などを思いやり、支え合う心を育て、自分たちのできることを考えられるようにする。	◆福祉施設へのお手紙等のプレゼント ◆保育園、福祉施設等へ花のプレゼント ◆障害者疑似体験学習の実施 ・「車いす体験」と「アイマスクを付けての歩行体験」 ・親子で障害者スポーツ体験を親子 ◆地域の方々との交流活動 4年生児童が保育園や地域の交流事業「さくらカフェ」などを訪問し交流を行った。
12	十文字小学校	◇地域の方々や福祉施設等に関わりをもつことを通して自分自身を見つめ、他者への思いやりをもって生活しようとする意欲や態度を育む。 ◇障がいのある方々やお年寄り、幼児への理解を深め、誰にでも優しく接し、進んで関わろうとする意欲や態度を育む。 ◇地域の保育園、保育所との交流やお世話活動を通して、思いやりの気持ちをもって園児と関わろうとする意欲や態度を育む。	◆十文字福祉センター訪問（施設職員へのインタビュー、業務の見学、利用者との交流） ◆妊婦体験と赤ちゃんのお世話の仕方の学習 ◆車いす体験、アイマスク体験、高齢者疑似体験 ◆認知症サポート講座 ◆点字体験、手話体験、聴覚障害についての講話 ◆「障害」についての調べ学習（身体や心にハンディをもつ人たちのことについて調べ、わかったことをまとめる） ◆学習したことを基に、学習発表会で発表 【特別支援学級の活動内容について】 ◆定期的な福祉センター訪問と利用者との交流 ◆訪問のための事前学習と準備 【ボランティア委員会の活動内容について】 ◆福祉センター花壇に花苗植栽 ◆福祉センター圃場（畑）の管理の手伝い

No.	学校名	活動目標	実施内容
13	山内小学校	◇思いやりの心もち、感性豊かな子ども	<p>◆いものこ植え付け、収穫、いものこ贈呈（鶴寿苑） いものこ農家の平山さんのご協力のもと、植えつけ方を教わりながら一緒に活動した。</p> <p>◆障害のある子への理解について 4年生の総合的な学習の一環で、横手支援学校の職員の方を講師としてお迎えし、障害についての理解や、障害のある方との接し方について学習した。</p> <p>◆横手支援学校を訪問し、ポッチャで交流</p> <p>◆新入生歓迎のためのチューリップ植付</p> <p>◆一人暮らし高齢者へふれあいのはがき投函</p> <p>◆新入生体験入学</p> <p>◆ふくし出前授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす・高齢者疑似体験 ・点字の学習
14	大雄小学校	◇体験や交流を通して、福祉やボランティア、地域共生のあり方を考え、積極的に地域の人々と関わっていこう。	<p>◆花植え、花摘み、押し花づくり、押し花贈呈 各施設（地域局・交流センター、農協、郵便局、保育園、図書館、福祉施設）に贈呈</p> <p>◆命の授業</p> <p>◆福祉体験学習 4年生で障害者の方々をお招きして、車いすの実体験や障害者とのインタビューを通して障害者との関わりについて学ぶことができた。</p> <p>◆学校田での収穫米の販売 収益金の全額を、能登半島地震の義援金として募金活動につなげた。</p>

No.	学校名	活動目標	実施内容
15	横手南中学校	<p>◇ボランティア活動を通じて、社会の中でともに生きるために必要となる健全な勤労・奉仕の精神と公德心を育む。</p> <p>◇計画立案時の話し合い活動や計画の実践をとおり様々な人と関わりながら、協力して学校生活の充実を図ろうとする自主的、実践的態度を育てる。</p> <p>◇地区生徒会単位での活動を行うことにより、自分の住むふるさとの現状を見つめ、ふるさとの発展に主体的に関わろうとする意欲の向上を図る。</p> <p>◇小中連携による異学年交流の縦割り班での活動をとおり、生徒の社会性や人間関係力を育てる機会や場とする。</p>	<p>◆本校の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例年実施していた小中合同ボランティア活動は、本年度は実施せず。 ・校内有志によるボランティア清掃活動の実施 ・能登半島地震に対して募金活動を実施、114,071円を被災地に送金した。 ・書き損じはがき回収活動を行い、送付した。 <p>◆横手市の要請活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑の羽根募金活動 ・市民盆おどりへの参加要請 ・赤い羽根募金活動 ・横手雪まつり「かまくら接待」 <p>◆横手市社会福祉協議会からの要請活動</p> <p>除雪ボランティア(21名が登録、除雪の要請なし)</p>
16	横手北中学校	<p>◇ボランティア活動とそこから学んだことの発信を通して、地域の活性化に貢献するとともに、他を思いやる心を育てる。</p>	<p>◆参加募集や協力要請をした取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民盆おどり ・かまくらライド2023 ・かまくらボランティア ・横手の雪祭り(雪像作り) ・横手支援学校との花植え交流会 ・緑の羽根・赤い羽根の共同募金への参加 <p>◆学校行事としての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校ボランティア(春・秋)地域清掃ボランティア
17	横手清陵学院中学校	<p>◇学校周辺での奉仕活動を通じ、ボランティア精神を学ぶ。</p> <p>◇地域住民の方たちと交流を図ることで、地域活性化の一端をになうことに対する充実感や達成感を学び、本校教育活動への日頃の協力に対して感謝の気持ちを伝える。</p>	<p>◆花の苗植え活動</p> <p>3種類の花の苗を植えたプランターを60個作り、各プランターに添えるメッセージカードを作成。</p> <p>◆プランターの贈呈活動</p> <p>希望者の家々をまわって花のプランターとメッセージカードをプレゼントして、地域住民との交流を図った。</p>
18	増田中学校	<p>◇福祉や地域への関心を高め、共に生きる力や共感しあえる心を育む。</p>	<p>◆増田「蔵の日」ボランティア活動</p> <p>◆増中祭で、「縁日」、「増田芸術文化協会とのコラボ」を行った。</p> <p>◆「増田地域文化祭」への作品出品や、ステージ発表をした。</p>

No.	学校名	活動目標	実施内容
19	平鹿中学校	<p>◇福祉の心を育てる学習を通して、地域を愛し、地域のために役立つことの大切さを学んだり喜びを感じたりしながら、福祉の心を育てる。</p> <p>◇ボランティア活動を通して、周囲や地域と自分とのつながりを感じ、地域に誇りをもって行動する態度を育てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆あやめまつりボランティア参加 ◆醍醐の夏まつりボランティア参加 ◆醍醐小資源回収ボランティア参加 ◆浅舞八幡神社祭典ボランティア参加 ◆りんごまつりボランティア参加 ◆槻の桃のファンタジーボランティア参加 ◆平鹿音楽祭ボランティア参加 ◆緑の羽根募金 ◆赤い羽根募金
20	十文字中学校	<p>十文字地域の中学校として、地域に根ざした活動を行い、生徒に生きる力や共感し合える心を育み、地域と生徒が手を携えて共生社会の実現に資する活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆共同募金への協力 ◆小中合同あいさつ運動 ◆花壇の苗植え ◆ひな祭り弁当表紙作成 ◆ボランティアコーナー設置
21	横手明峰中学校	<p>◇MHR (Meiho Heart-warming Relationship) 活動のさらなる充実と福祉的な心情の醸成。</p> <p>◇生徒のボランティアマインドの喚起。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆あいさつ de MHR (雄物川小、大雄小、大森小) ◆学習支援ボランティア (雄物川小、大雄小) ◆夏休み地域ボランティア (地域の道路や寺社、公民館などの清掃) ◆赤い羽根共同募金活動
22	横手高校 定時制課程	<p>◇学校行事や地域の伝統行事への参加を通じて、地域や福祉への関心を高め、共に生きる力や共感しあえる心など人とのつながりを大切にする心、伝統文化を大切にする心を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆かまくら作り体験 (学校敷地内) ◆わら細工体験 ◆地域住民へ向けたメッセージカード作りと開催のPR活動
23	横手城南高校	<p>◇生徒会員の福祉の向上について研究・企画し、それを実践する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆暑中見舞い・寒中見舞い作成および市内の高齢者へ送付 ◆プレゼント作成 <p>1、2年生の福祉委員を中心に、市内の福祉施設へプレゼント</p>

No.	学校名	活動目標	実施内容
24	横手清陵学院 高校	<p>◇地域事業への参加、施設などへのボランティアなどを通じ、「奉仕の精神」を学び、「国際感覚」、「達成感」等を実感する。</p> <p>◇「自分たちの技術が誰かのために役にたつ」ということを身をもって体験し、喜んでいただける達成感と、「ものづくり」は人のためであり、手は抜いてはいけないものだということを学ぶ。</p>	<p>◆よこての全国線香花火大会参加</p> <p>◆横手駅前 秋フェス参加</p> <p>◆車いす修理ボランティア</p>
25	雄物川高校	<p>◇高齢者や障がい者の方々の生活について理解を深め、共生の心を育むとともに、奉仕の精神と行動力を身に付ける。また、地域の福祉に関わる諸課題に目を向け、それを解決しようとする態度を身に付ける。</p>	<p>【科目「家庭総合」「生活と福祉」における実習・外部講師活用】</p> <p>◆「家庭総合」における高齢者体験</p> <p>◆「生活と福祉」における実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車いす介助実習 ・ガイドヘルパー実習 ・4部分翌(手浴・足浴・清拭・口腔ケア)介助実習 ・食事介助実習 <p>◆「生活と福祉」における外部講師による講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話講座の実施 ・認知症サポーター養成講座 <p>【交流活動】</p> <p>◆禁煙の呼びかけ</p> <p>◆ほのぼのデイサービスセンター訪問</p> <p>【発信する活動】</p> <p>◆体育行事でポッチャを取り入れることで、障害者スポーツについての理解を広めた。またJRCでは、学校祭の展示の一部で障害者スポーツについて紹介した。</p> <p>◆手話講座で学んだことを活かし、全校集会で手話についての紹介と歌を発表した。</p>
26	横手支援学校	<p>◇近隣の学校や地域の方々と関わることを通して人を大切に思う心を育てる。</p> <p>◇自分たちでできることを実践しようとする態度を育てる。</p>	<p>◆横手城南高校YOSAKOI同好会との交流</p> <p>◆サキホコレ音頭大会への参加</p> <p>◆米の作業体験学習</p> <p>◆近代美術館プロジェクト「大根ビネーション展」への参加</p>